



2008-2009年度
 "Make Dreams Real"
 RI会長
 李 東 建



会 報
 2009年5月7日
 第39号 (通算1961号)

CHITOSE ROTARY CLUB

末広会長テーマ
和顔愛語
 -友愛の輪を広げよう-

会 長 末 廣 孝 副会長 本宮 輝久 幹 事 齊藤 博徳
 会長エレクト 岩崎 暉久 会 計 川端 清
 第2510地区ガバナー 矢橋 温郎 第7グループ・ガバナー補佐 羽芝 涼一

四つのテスト

~思いと言行はこれに照らしてから~

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

~ 5月は健康増進月間 ~

本日の例会 (5/7 第45回) : 通常例会 会員卓話
 テーマ「老化と皮膚」 浅沼 廣幸 会員 担当 : 健康委員会

~ ANAクラウンプラザホテル千歳 ~

(5月のプログラム)

14日 (木) 早朝例会 (桜の下草刈り)
 担当 : 環境保全委員会
 21日 (木) 夜間移動例会 (番屋)
 担当 : 親睦活動委員会
 28日 (木) 通常例会
 担当 : プログラム委員会

(ローターアクト例会)
 5月14日 (木) 定例会 (レストランインター)
 28日 (木) 定例会 (レストランインター)
 (プロバスクラブ例会)
 5月19日 (火) 午後6時半から千歳平安閣



GW休会日を利用して第2回交友会 (4月30日)



例会講師は、千歳市立図書館の
 新谷俊一館長 (4月23日)

2008~2009年度 第43回 (通算2058回) 例会報告

日 時 : 2009年4月23日 12:30~13:30
 場 所 : ANAクラウンプラザホテル千歳
 プログラム : 通常例会 (ゲスト卓話) 「私たちの図書館」 千歳市立図書館 新谷俊一館長
 担当 : クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会
 出席率 : 52.4% (33/63、実数)
 確定出席率 : 79.4% (4月9日=50/63、うちメーキャップ0名)

第43回例会（4月23日）通常例会：ゲスト卓話

「私たちの図書館」



クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会の担当例会。

例会の進行

SAA委員会

委員長 大西 信也



ロータリーソング 「奉仕の理想」

四つのテスト

ロータリー情報委員会

委員長 五十嵐 宏



お客様



R I 第2510地区第7グループ 羽芝 涼一ガバナー補佐（左）と同地区WCS 田口 廣委員（千歳セントラルRC）

千歳市立図書館

新谷（にいや）俊一 館長



お客様紹介

副会長 本宮 輝久



会長挨拶

会長 末廣 孝



先週もお話した神戸南RCとの交流ですが、これからは色々な形の交流を。次年度以降も交流を考えて、末永くお付き合いいただきたいと思います。きょうは新谷館長から図書について、興味深いお話を聞くことができそうです。また、羽芝ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。

ガバナー補佐あいさつ



羽芝 涼一
ガバナー補佐

私事ですが、親父の葬儀には多くの出席いただき、ありがとうございました。また、先日のIMには、全員登録いただき感謝します。IMで環境をテーマにしましたが、千歳セントラル

RCではアイドリングストップの運動を提唱しています。きょうもステッカーを持ってきました。ご協力をお願いします。



千歳セントラルRC作製のステッカーとチラシ

幹事報告

幹事 齊藤 博徳



自衛隊体制維持の署名がまだの方は、ぜひお願いします。次回の例会はゴールデンウイークの休会で、交友会を予定しています。事務局は28日から5月6日まで休みです。連休明けの例会は5月7日に健康委員会の担当で浅沼会員が「老化と皮膚」のテーマで卓話を予定しています。

委員会報告

国際奉仕委員会

委員長 川端 清

2008年書き損じはがきキャンペーンに当クラブも参加しており、3月26日に6名の方からはがき303枚、未使用切手34枚を寄贈いただきました。これに対して感謝状が来ております。



親睦活動委員会

委員長 酒井 宏

ご案内申し上げた通り、4月30日午後6時半から西洋軒で交友会を開催します。当日は3千円の参加費です。多くのご参加をお願いします。



ゲスト卓話

「私たちの図書館」

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会
委員長 大澤 雅松



私ども普段は、例会の様子を写真撮影したり、会報の原稿を書いたり編集したり、クラブ奉仕にいそしむ地味な委員会です。年度2回の担当例会を秋と春に設定しているのは、千歳RC会報の特徴である、紙に印刷し例会ごとに皆様にお渡ししていることを反映させたいからです。即ち、秋は10月15日からの新聞週間、文字活字文化の日（10月27日）と、その日から始まる読書週間、11月3日の文化の日などが集中する時期、春はロータリーの月間で3月の識字率向上月間と4月のロータリー雑誌月間、4月6日（4・6＝ヨム日）から始まる春の新聞週間、きょう（4月23日）から5月12日までの「こどもの読書週間」にちなんでいます。文字・活字文化や雑誌といえば、ロータリアンは「ロータリーの友」が、まず頭に浮かぶでしょう。多くの千歳市民は、図書館を思い浮かべると思います。本日は、千歳市立図書館から、新谷俊一館長をお招きし、「私たちの図書館」のテーマで卓話をお願いしております。

新谷館長のプロフィールですが、昭和24年5月6日生まれ、千歳出身。昭和49年4月、千歳市役所入り。市民部、総務部、建設部などを経て平成4年企画部基地対策課長、さらに商工観光部次長、地域計画部次長兼地域計画部次長（千歳市土地開発公社事務局長）、建設部次長（事務担当）から平成12年建設部長。産業振興部長、企業誘致推進室長（兼務）を務め平成

16年3月退職。同年4月千歳市監査委員、平成20年3月任期満了により退任。同年5月に千歳市立図書館（指定管理者 山三ふじや）館長に就任。また、千歳プロバスケットボールクラブ会員でもあります。それでは、新谷館長、よろしくお願ひします。

千歳市立図書館 新谷 俊一 館長

演題は、多くの皆さんに図書館をご利用いただき、「私たちの図書館」と呼んでほしいとの思いからです。利用者の要望を把握し改善しようと、アンケートとともに「ご意見箱」を設置し、意見や要望を伺っています。ご意見箱の中には、管理運営に関わるものの他、「イビキがうるさい」「うるさい子どもは叱れ」など苦情や「机で寝ている奴がいたら後ろから跳び蹴りをかまして」「もうちょっとHな本があると沢山の男性が喜ぶ」さらに「若い美人の職員を多くして。その方が職場の雰囲気が良くなりお客様の増加につながる」など回答に困るものも。図書館への思いや見方、期待もさまざまで、「私たちの図書館」実現には多くの知恵とエネルギーが必要と感じています。

市立図書館の歩み

千歳市立図書館の発足は昭和25年6月、札幌CIE図書館千歳分館。CIEは、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）に設置された民間情報教育局で、教育関係者の適格審査などを含めた教育全般、新聞・雑誌・ラジオ等のメディア、映画・演劇等の芸術そして宗教など、教育並びに文化に関して極めて広範囲にわたる諸改革を指導監督した機関です。CIEは戦後日本文化振興施策の一つに「図書館活動の推進」を掲げ、「図書室」と言った方が適切かも知れない施設ではありますが、各地に設置しました。

昭和29年、千歳神社鳥居辺りに開館した千歳公民館の一室に「図書室」として移転。37年の市民会館落成で公民館と共に市民会館へ移転、名称も「公民館図書室」に。51年の図書館条例施行で「市立図書館」へ昇格しました。59年に新図書館建設決定、63年2月に現図書館が開館し、平成6年に移動図書館「ブックくん」運行開始。13年にホームページ開設。16年に千歳駅市民センターで図書取り次ぎ開始、

インターネット予約受付も開始。平成19年4月から山三ふじやが、指定管理者となりました。

図書館中央上部のステンドグラスは、千歳RC創立20周年記念事業で寄贈いただきました。先日も、転入者の方が感心して見ていました。改めてお礼申し上げます。

指定管理制度への移行

指定管理者は、平成15年9月施行「地方自治法第244条の改正」で創設された制度です。公共施設の管理運営委託は、地方公共団体が出資する法人（千歳では、青少年教育財団、公園緑化協会、福祉サービス公社）など限定でしたが、法改正で民間を含めた中から、地方公共団体が指定する者が管理・運営できるようになりました。「多様化する市民ニーズに効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間能力を活用し、サービスの向上とともに経費を節減する」のが目的です。

千歳市では平成18年度、スポーツセンターなど体育施設やグリーンベルト地下駐車場、サーモンパーク、美笛キャンプ場など19公共施設に導入、19年度は図書館と文化センターなど5施設。20年度は千歳公民館、21年度の新規は温水プール1施設のみです。市営住宅やコミュニティセンター、保育所、公設卸売市場など16施設は当面、市の直営ですが、多くの公共施設に導入されています。

全国の図書館では、ここ10年程でカウンター業務など一部に民間委託が広がっているものの、指定管理者制度には、関係者間で賛否が分かれています。



「図書館法」により、公立図書館は無料での利用が大原則で市場原理が働きにくく、民間企業の収益事業に馴染まないというのが反対論の趣旨で、「指定期間が短期のため、図書館サービスの安定性や継続性、図書館司書の経験の蓄積が不安定」「図書館の自立性・独立性を確保できるか」「採算性と短期の指定期間から、雇用の不安定、伴う高度専門性の喪失、つまり図書館サービスが低下」などが主な反対理由です。

「図書館は地方自治体が直接やるべき」「専門的業務は委託すべきでは無い」と、何が何でも反対という主張もあるようです。

これに対し「反対論は、自らの処遇や司書としての身分を保つため」「雇用期間が短くて経験豊かな司書になれないというのは、職務経験を強調し『司書』資格の価値を低減させている」「専門的業務ほどアウトソーシング（委託）に適し、専門性に立脚した反対は論理が矛盾」と、導入を容認する意見も数多く出ています。

昨年6月3日の参院文教科学委員会で文部科学大臣が「公立図書館への指定管理者制度導入が平成17年度の調査で1.8%しかなく、理由として指定期間が5年位と短く長期的視野に立った運営が難しいこと、職員の研修機会の確保、後継者育成が難しくなることが指摘され『馴染まない』と言うことで1.8%の数字になっていると受け止めている」と答弁し、『図書館に指定管理者制度が馴染まないと認めた』と言われています。

制度導入は行政の範疇ですが、反対論や文科大臣の『馴染まない』発言などを聞くにつけ、地元企業の立場からも失敗は許されず、反対理由を十分意識し、しっかり図書館運営に取り組まなければと強く感じています。

山三ふじやの指定管理者への応募

山三ふじやは明治38年「山三」の屋号を掲げ、平成17年に創業百年を迎えました。感謝を示すのに相応しい記念事業を模索し、採算性はともかく、図書館事業を通じ市民生活や教育文化活動等の発展に貢献したいと応募。強い思いが実り、指定管理者に選定。市の積算額から経費を10%削減、質の高い情報サービス提供へ図書・雑誌等の購入費を市の積算額に対し20%増額すると約束。当館の19、20年度の図書資料購入費実績は、各年度それぞれ約2千2百万円です。利便性向上へ開館時間を1時間延長し19時までとし、毎週月曜だった休館日を月の第3月曜にしサービス時間を約30%拡大。市の指定事業継続はもち論、独自に申請したものを加え、職員が一致協力して堅実に運営してきました。

今後の図書館運営

全国の図書館では、「無料の貸本屋」から魅力ある施設へ、さまざまな取り組みを進めています。高度情報化の中、市民が求める多様な情報ニーズを迅速に把握し、情報の収集・保存・提供が求められます。さらに、住民活動や交流拠点、ビジネスや健康など専門的情報の収集基

地として、単なる図書の貸出から機能を拡大、何かに特化した資料収集など、個性ある図書館が現れつつあります。

千歳市立図書館の基本方針は、「市民の知る権利、学習する権利を保障し、市民一人ひとりが必要な情報に接することができるよう、また生涯にわたって自ら学習する場として誰もが気楽に出入り出来、親しみ易く利用できるよう努める」と謳われています。この方針に基づく運営はもち論、今日的潮流に鑑み、来館者のニーズだけでなく読書普及や情報提供等のサービスを充実する必要があります。「読書活動の推進」「ボランティア活動の推進」「図書館の利用の活性化」の三つを主な目標に掲げ、事業を展開しています。



きょう4月23日は「こども読書の日」。子どもの読書活動への関心と理解を深め、読書活動意欲が高まるよう、5月12日までを「こどもの読書週間」に。子どもの読書は「感性を磨き表現力を高め」、読み聞かせは「豊かな情緒を育て、他の者への共感を育てる」とされます。図書館は本との出会いを提供し、本の楽しさを自ら発見する読書環境整備へ、ボランティアによる「おはなし会」を支援し、「子供の読書支援センター」を開設し読み聞かせなどを行っています。また、「千歳市子供読書活動推進計画」に基づき平成18年8月「子供読書活動推進連絡会」が発足。図書館が事務局となり関係機関やボランティア団体等が連携・協力。子ども達が自主的に読書に親しむ環境を作ろうとしています。

「ボランティア活動の推進」では「私たちの図書館」への一つとして、市民ボランティアを募り得意分野や図書館事業へ参加いただき、情報を得るだけの図書館から「自らの生涯学習の場」や「市民活動及び交流の拠点」に活用できる環境づくりを考えています。活動が活発と言えない分野もありますが、読み聞かせを行う「えほんの森ガイドボランティア」、配架、修理、景観及び事業ボランティアに重複して登録している方も多く、延べ約30名が登録され、活動しています。

第15回理事会を開催



4月23日、例会前に開催しました。審議事項は①会員増強について②オブザーバー出席制度について③5、6月のプログラムについて④その他一でした。審議結果は

①末廣年度での会員増強のアプローチの結果と今後の予定を書類で報告。人的つながりを活用しなければ成果が上がらないため、プロジェクトチームを組むべきとの意見が出され、末廣年度、岩崎年度共同でプロジェクトチームを組むことを検討することとする。

②検討委員会の結論はまだ出ていないが、具体的にオブザーバー出席を認めないと、会員減少につながりかねない事例が出てきたので、本件に限り、理事会の承認事項としてオブザーバー出席を認めることを決定した。

③5月7日 通常例会 浅沼会員卓話「老化と皮膚」担当：健康委員会▽14日 早朝例会（桜の下草刈り）担当：環境保全委員会〈アクト定例会〉▽21日 夜間移動例会（番屋）担当：親睦活動委員会▽28日 通常例会（担当：プログラム委員会）《理事会》〈アクト定例会〉▽6月4日 早朝例会（分収造林の作業）担当：環境保全委員会▽11日 年次報告（担当：三役）〈アクト定例会〉▽18日 年次報告（担当：三役）▽25日 さよなら例会〈RAC合同〉担当：親睦活動委員会

④▽千歳中央ライオンズ坂口会長の母堂が逝去され、坂口会長とは市制50周年祝賀会実施時の付き合いもあることから、供花したことを事後承認した。▽新旧クラブ協議会を5月13日に開くことを確認。場所については三役に一任し、決定次第通知する。

5月にお誕生日を迎える奥様

7日	中村 堅次	会員の奥様	紀 子様
10日	羽山 昇蔵	会員の奥様	喜美代様
11日	合月 宏	会員の奥様	貴 子様
14日	岩崎 暉久	会員の奥様	康 子様
14日	今野 良紀	会員の奥様	朝 美様
27日	木村 照男	会員の奥様	邦 子様

おめでとうございます！

「図書館利用の活性化」は、「利用冊数・利用人数の増加による利用率向上」。平成9年度に市民1人当たり年間貸出冊数が全道の市で1位だったのをピークに減少。指定管理者となつてからの開館時間、開館日数拡大が効果を現し、減少傾向に歯止め。現在も利用冊数や利用人数などは順調に伸び、5～6年前の状況に戻りつつあります。移動図書館を除く本館利用状況は、平成20年度は337日開館し延べ120,619人に貸し出し、貸出冊数は640,987冊。1日当たり平均貸出人数は約358人、平均貸出冊数は約1,902冊です。

私たちの図書館を目指して

昨年7月、市は「平成19年度指定管理者モニタリング結果」、いわゆる各施設の指定管理者に対する評価を公表しました。図書館は、開館日数増加、利用時間延長、移動図書館のステーション増設、貸出人員、貸出冊数、予約冊数が増え、おおむね高い数値で推移。指定管理者の提案で図書資料費を増額し、蔵書が充実。指定管理者独自事業として館内展示コーナーに千歳市出身の作家 畔柳二美さんの資料常設展開設など高い評価をいただきました。時に厳しいご意見もありますが、総じて「とても良い雰囲気」「窓口対応も良く使いやすくなった」「民間に移って良くなった」と評価いただき、「頑張ってる」と励まされ、職員一同嬉しく思っています。

まだまだ課題はありますが、来館されたことのない皆様に「行ってみようか」と思われる図書館、言うなれば「私たちの図書館」を目指し、一層の努力をする考えです。山三ふじやの図書館事業に温かいご支援とご協力をお願いします。

末廣会長謝辞



ありがとうございました。図書館に足を運ぶ機会、皆さんはいかがでしょうか。図書館から得られる知識、活字を読む人が少なくなりつつあることを、私も新聞をやっていて感じます。より多くの利用を、私からもお願いします。

千歳プロバスクラブ例会を開催



4月21日に千歳平安閣で開かれました。千歳RCプロバス委員会の佐々木昭副委員長を含め23人が出席し、プログラムは会員卓話。保護司の倉島功会員が「保護司活動の現況について」をテーマに、保護司とは何か、保護司の活動の状況、活動する上での課題などを述べました。

倉島会員は、保護司が法務大臣から委嘱された更生保護のボランティアで、犯罪や非行をした人の立ち直りを助け、犯罪予防活動に取り組んでいることなど概略を、配布資料を使って説明。住居地を管轄する保護観察所に配属され、地域の保護司組織（保護司会）に所属することから、千歳の場合は札幌保護観察所千歳市保護司会。ボランティアで保護観察中の人たちとの面談などを無給（活動経費は一定の基準により実費を国が支給）で行うため、なり手が少ない状況を説明。千歳市内は34人の定員に対し28人しかいないこと、全国的にも4万5千人の定員に対し3万8千人という数字を示しました。また、保護司の活動について報道したテレビ番組のVTRを上映し、会員の理解を深めていました。

ニコニコBOX

羽芝 涼一 ガバナー補佐

父の葬儀に際しまして、会員の皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。（大枚いただきました）

末廣 孝 会長

神戸南RC25周年記念式典に出席してきました。

本宮 輝久 副会長

神戸南RC創立25周年記念式典に参加してきました。

瀧澤 順久 会員

神戸南RCの親睦ゴルフコンペに参加させていただき、すべてがうまく回り、39、39の78で名誉あるベストグロス賞をいただきました。ウ・シ・シです。

村田 研一 会員

神戸南RCの25周年記念ゴルフコンペ、96回もたたいたのですが、ダブルペリアという運とツキとラッキーに恵まれて、優勝いたしました。

浅利 美恵子 職業奉仕委員長

先週の苫東厚真発電所での移動例会、多数の出席ありがとうございました。

尾崎伊智朗 会員

①先日の苫東厚真発電所での移動例会に、たくさんの方の参加をいただき、ありがとうございました

②娘が千歳小学校に入学しました。毎日、元気に通っています。

平間 和弘 会員

4月8日、妻の誕生日に素敵な花をいただきました。ありがとうございます。

加藤 輝明 会員

長男が結婚し、長女が歯科医師国家試験に合格しました。（福沢諭吉さんを2枚いただきました）



本日のニコニコ集計 9名10件 39,000円

ニコニコ紹介

親睦活動委員長 酒井 宏



編集後記

ゴールデン・ウィークは、各地で桜が開花したのと、ETC割引が相まって、比較的温暖な天候の下で行楽地に繰り出した人もいたようですが、新型インフルエンザは気がかりですね。季節が変わって、北海道はいよいよ活動期。連休が明けるとともに、会員の皆さんの業務も本格化、RCは次年度への準備が加速します。

連休中でしたが、千歳印刷さんのご配慮で、4月30日のGW休会日を利用した第2回交友会の模様も紹介することができました。ありがとうございました。（大澤）

第2回交友会を開催



4月30日のGW休会日を利用して、開催されました。例会ではないのですが、会場が岩崎暉久エレクト経営の西洋軒で、開幕が午後6時半からと、夜間移動例会のような感じでした。

会場には岩崎エレクトのご配慮で桜のディスプレイも施され春の雰囲気の中、親睦活動委員会による、親睦と交流を深める会合となりました。末廣会長、五十嵐ロータリー情報委員長あいさつ、齋藤公彦パスト会長の発声で杯を挙げた後、出席者全員が順にマイクを持って入会した経緯やRC活動への思い、課題と解決に向けた提案などを語り合いました。末廣会長、岩崎会長エレクトのご厚意で食べ物、飲み物もふんだんに用意され、出席者の話に真剣にうなづく姿や爆笑を誘う場面も。

末廣会長は「大変に有意義なひと時」と評価していました。



浅利、大沼両女性会員を前に、桜のディスプレイも、かすむ？



「何かと忙しくなります」と本宮副会長



尾崎会員の「父は恵庭RCのメンバーでした」という話に耳を傾ける



遅れて駆け付けた佐藤会員の話を聞く親睦活動委員会の酒井委員長（左）と司会進行をした同委員会の沼田委員（右）



齋藤パスト会長の話を聞く野元和光会員は4月13日に還暦を迎えていました



大沼会員の誕生日（4月29日）を祝い末廣会長から花束



菅原会員とオブザーバー出席した息子さんの正行さん

千歳ロータリークラブ

事務所 千歳市北栄2丁目2番1号 ANAクラウンプラザホテル千歳 TEL.23-4470 FAX.23-4600

事務局 月・水・木曜日 10:00~14:00 ホームページ:www.phoenix-c.or.jp/~c-rotary/

例会日 木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ e-mail:c-rotary@phoenix-c.or.jp

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

◎大澤 雅松 ○佐藤 晴一 尾崎伊智朗 加藤 隆 佐藤 信明 高田 昭治

印刷 千歳印刷株式会社 千歳市錦町3丁目3番地 TEL.23-2229 FAX.23-2724